



世界が抱える問題（グローバルイシュー）に対応できる人材を！

— 千葉銀行・世界銀行 がタッグを組む —

7/20・7/22 千葉大学国際教養学部でセミナーを実施

千葉大学国際教養学部（学部長：小澤弘明）は、世界を舞台にしてグローバルイシューに対応できる人材となるためのセミナーを実施する。

この企画は、本学に初めて配置された学務系専門職SULA（スーラ：Super University Learning Administrator）が主体となり企画されたもので、本学の連携協定先である株式会社千葉銀行の協力を得て、海外プロジェクト等で実績のある千葉銀行及び世界銀行から講師を招き、銀行の国際業務や海外展開の実際等についての話を聞く。

国際教養学部の学生以外でも、銀行業務に興味のある学生や海外で働くことを目指す学生の聴講を可能とする。

1. タイトル 「銀行で働き、世界を助ける」

2. 日時・講師

(1) 7月20日（水）12:50-14:20

西野 明彦 株式会社千葉銀行 法人営業部 主任調査役

(2) 7月22日（金）12:50-14:20

有馬 良行 世界銀行 財務局 駐日代表

3. 場 所 総合校舎1号館1階 101講義室（両日とも）

※取材を歓迎いたします。お越しいただける場合は、
下記担当あて、前日までにご一報ください。

■千葉大学国際教養学部

千葉大学として41年ぶり、10番目の学部として平成28年4月に設置された。

「グローバル・日本・ローカル」という複合的視点から国際理解と日本理解の双方を備えた上で、俯瞰的視野、多角的な視野で物事を考え、日本独自の視点から課題を発見・解決し、その解決策を世界に発信することができるグローバル人材の養成を目指している。

現在、1年生90名に対して46名の教員及びSULAが、学生個々のニーズに合わせた「テラーメイド教育」を実践している。



会場はこちら

本件に関するお問い合わせ先
千葉大学国際教養学部 SULA 塚田
Tel: 043-290-2976
E-mail: las-sula@chiba-u.jp